

特殊入浴装置一式仕様書

1. 購入の目的 仰臥位・座位で入浴する利用者の介助におけるサービスの向上、介助労力負担軽減のため、下記仕様の大型仰臥位入浴装置を購入する。
2. 購入物品 大型仰臥位入浴装置
3. 設置場所 (仮称) 障害福祉サービス事業所ライトハウス
4. 納入期限 令和8年3月30日まで(必須)
(納入日は建築業者と調整すること)
5. 機器構成 特殊入浴装置(担架・リフト付き)
参考製品 酒井医療機器株式会社

スーパーラダリバス	RAL-300R	1台
補助手すり	RAL-33R	1台
気泡浴装置	RAL-31	1台
塩素殺菌装置	RAL-32	1台
6. 機器仕様 設置場所に関わる為、浴槽本体は下記仕様の範囲とする。
外形寸法(担架が浴槽外にあるとき):
2,829 (L) × 1,808 (W) × 1,597～1,897 (H) mm 以内
浴槽内寸法: 2,030 (L) × 780 (W) × 最大 630 (H) mm 以上
電 源: 三相 200V (50/60HZ)
昇降方式: 電動油圧・回転アーム
重 量: 約 640kg 以下
実使用湯量: 約 480ℓ以内
給 湯: 25A 1本
給 水: 25A 1本
排 水: 80A 堀込内2ヶ所
7. 運用的要件
 1. 幅広い身体機能レベルの利用者に対応できるよう、担架の停止する高さや入浴姿勢を選べること。
 2. 介助者が利用者に近づきやすいよう、入浴中は浴槽周りにストレッチャー等が残らないこと。

3. 液晶パネルにてワンタッチで温度設定が行えること。
4. 適切な入浴管理ができるよう、入浴時間をデジタル表示できること。
5. 小柄な利用者も安心して入浴できるよう、低い水位で湯はりが一旦停止し、その後は必要なだけ足し湯できること。
6. 担架両側から洗身介助出来るよう、担架が水平に開く機能を有すること。
7. 介助動線を短縮して労力を軽減できるよう、立位での洗身介助を担架近くで行える補助手すりを備えていること。
8. 担架上で安全に洗身介助が行なえるよう、上肢用と下肢用のサイドフェンスを装備していること。
9. 担架上で洗身介助しやすいよう、手すりは左右別々に動かせること。
10. 火傷事故防止のため、給湯温度が 46℃以上になると湯はりを停止し、さらに浴槽内湯温が 44℃以上の場合には担架が旋回しない二重の安全機構を備えていること。
11. 停電など緊急時にも出浴できるよう、手動で担架を下降できるバルブを有すること。
12. 利用者の肌を傷つけないよう、担架マットはピンの無い一体成形品であること。
13. ベルトは肌触りのやさしい熱圧成型パッドが装備されていること。
14. 安全・確実に使用できるような各種情報を、画面で確認できること。
15. 清掃しやすいよう、ボタンをタッチすると担架が清掃しやすい高さに自動停止し、その後自動で電源オフになるモードを備えていること。

8. 同等品の可否

見積りの中に同等品がある場合には、事前に「同等品申請書」（任意様式）を提出し確認を受けること。同等品申請書において申請のない物品または申請後法人にて同等品とみなされないと通知された物品による入札は一切認めない。